

<基本情報>

所在地：熊本県阿蘇郡南阿蘇村

(平成29年度熊本県農業コンクール 優秀賞(地域農力部門)受賞)

<農場概要>

- 自然農法で米(酒造好適米)作りに取組む生産者の合同会社
- 令和7年産は14名で山田錦5haを栽培
- 全国の酒造メーカーに出荷し、できた酒はふるさと納税でも販売



<有機農業に取組むきっかけ>

- 代表(高島和子氏)は、南阿蘇村に移住し自然農法による山田錦の栽培に取組むが醸造に必要な量が確保できず、村内で栽培賛同者を募り、平成22年に喜多いきいきくらぶを発足。令和5年に法人化。
- 南阿蘇は特別栽培の取組農家が多かったこと、**自然農法の酒米が比較的高単価であった**ことが、賛同者の継続栽培への意欲に繋がる。

<契約・販売について>

- 全量買上げや醸造した酒の地元販売を条件に蔵元と契約。
- 実需者から「**碎米が少なく歩留まりが高い。作柄の影響を受けにくい安定した品質。**」と高評価。好条件での取引を実現。
- 肥料・農薬等の生産資材の購入費が抑えられ、慣行栽培と比較して利益を実感できる。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫および雑草対策**
自然栽培により圃場内に害虫を退治する天敵が生息。
除草機(手押し式、動力式、乗用)を使った除草。
- **土づくり**
収穫後の稲わらを裁断し、土壌に還元。苗箱には土とくん炭のみを使用し、圃場には有機質肥料を含め、肥料を投入しない。

<栽培上の工夫等>

- 強く美しい稲姿を目指し、7月中旬を目安に強めの中干しを行うことで、台風等による倒伏被害も軽微となり、粒ぞろいのいい米が生産できる。

<現場の課題>

- 除草作業を中心に重労働が多く、後継者が育ちにくい。

<今後の対応>

- 自然農法による高品質な酒米の価値を理解いただける実需者へ、高級酒用原料として販売拡大。
- 自然農法に取組む後継者の育成及び技術支援。
- 乗用型水田除草機を活用した除草作業の省力化。



【お問合せ先】南阿蘇村役場農政課 有機農業推進班
TEL.0967-67-1111